

春日丘高校 SGH 通信 VOL 16

スーパーグローバル大学等事業 西日本第1ブロック協同シンポジウム

11月14日土曜日、文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」事業の一環として、西日本第1ブロックに属する9大学（愛知県立大学・愛知大学・同志社大学・関西学院大学・神戸大学・福井大学・鳥取大学・京都産業大学・立命館大学）の共同シンポジウムが、愛知大学名古屋校舎で開催され、本校生徒はSGH校として招待を受け参加しました。

若い世代の「内向き志向」を克服し、国際的な産業競争力の向上や国と国の絆の強化の基盤として、グローバルな舞台に積極的に挑戦し活躍できる「人財」の育成を図るためスーパーグローバル大学が指定されています。今回のシンポジウムはこの地方での開催にふさわしく「地域に根ざしたグローバル人材とは」をテーマに開催され、地域と世界の関わりについての講演・各大学からの発表が行われました。後半には大村愛知県知事からの特別講演もあり、愛知県の強みや今後について学ぶことができました。

本校生徒はSGH他校、大学、自治体等とともにポスターセッションを行いました。インドネシアについてこれまで調べてきたことを発表し、本校のSGH活動の取組についてもしっかりと来場者に伝えることができました。また、研究領域を選択した動機について質問を受けることもありましたが、自分の気持ちを堂々と話すことができていました。

大学の学内で教授や学生とともにシンポジウムに参加することで、生徒たちは自分の進路についても考え、イメージを広げる機会にもなりました。

